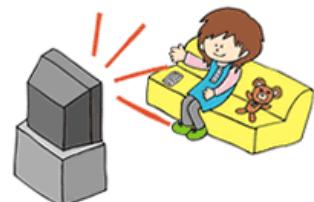
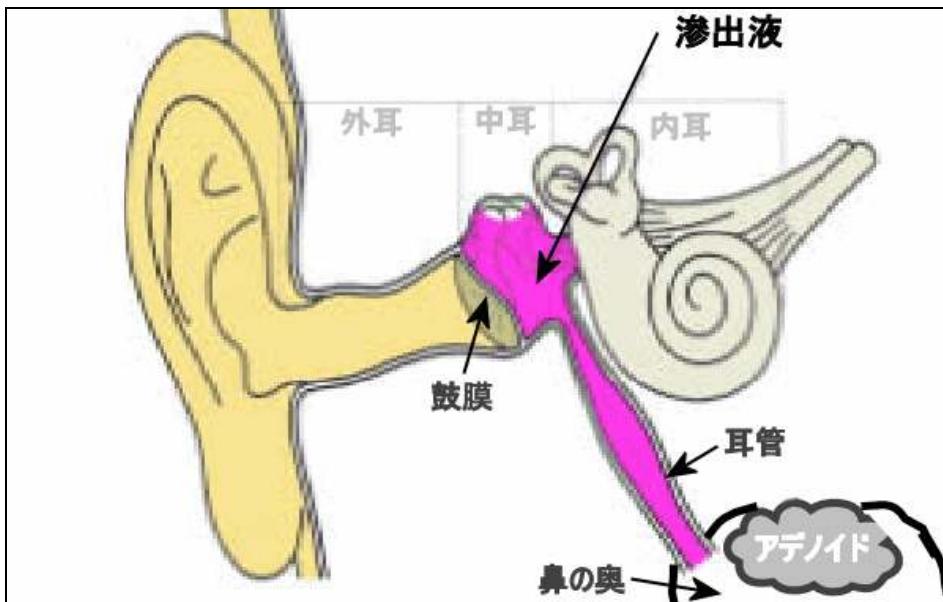


滲出性中耳炎とは、5才以下の子供に多く見られる耳の病気で、本来空気がたまっているべき「中耳」(鼓膜の奥の空洞)に、液体(滲出液)がたまたった状態をいいます。

この液体は外(耳の穴)から入ってものではなく、中耳の炎症によってしみ出てきたものです。

お風呂やシャワーで耳に水が入ったわけではありません。



### 【見逃されやすい】

滲出液がたまると聴力が悪くなるので、

- テレビの音が大きい
- 呼びかけに応じない

などの症状が起こりますが、痛みがないので、なかなか気付かれなことがあります。



### 【治るのに時間がかかる】

滲出性中耳炎は症状も軽微で、自然に治ることもありますが、中には「癒着性中耳炎」や「真珠腫性中耳炎」に移行して手術が必要になる例もあります。

また、滲出性中耳炎が完治していないと、何度も急性中耳炎を繰り返し難治化したり、言葉の発育が遅れたり、耳の骨の発育が遅れて、大人になっても中耳炎を繰り返す耳(慢性中耳炎)になってしまることがあります。

完治するまで早くても2週間、長くかかる場合には6ヶ月くらいかかる場合もありますので、根気よく治療を続けることが大切です。

## 【原因】

- ① 急性中耳炎などの強い炎症が起きた後
- ② アデノイド（鼻の奥にある扁桃腺の一種）が大きい
- ③ はなすすり
- ④ アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎で鼻水が長い間出ている  
が主な原因です。

成人にも時々見られますが、大人では上咽頭腫瘍が原因になっていることもありますので、鼻腔からの内視鏡検査が必要です。

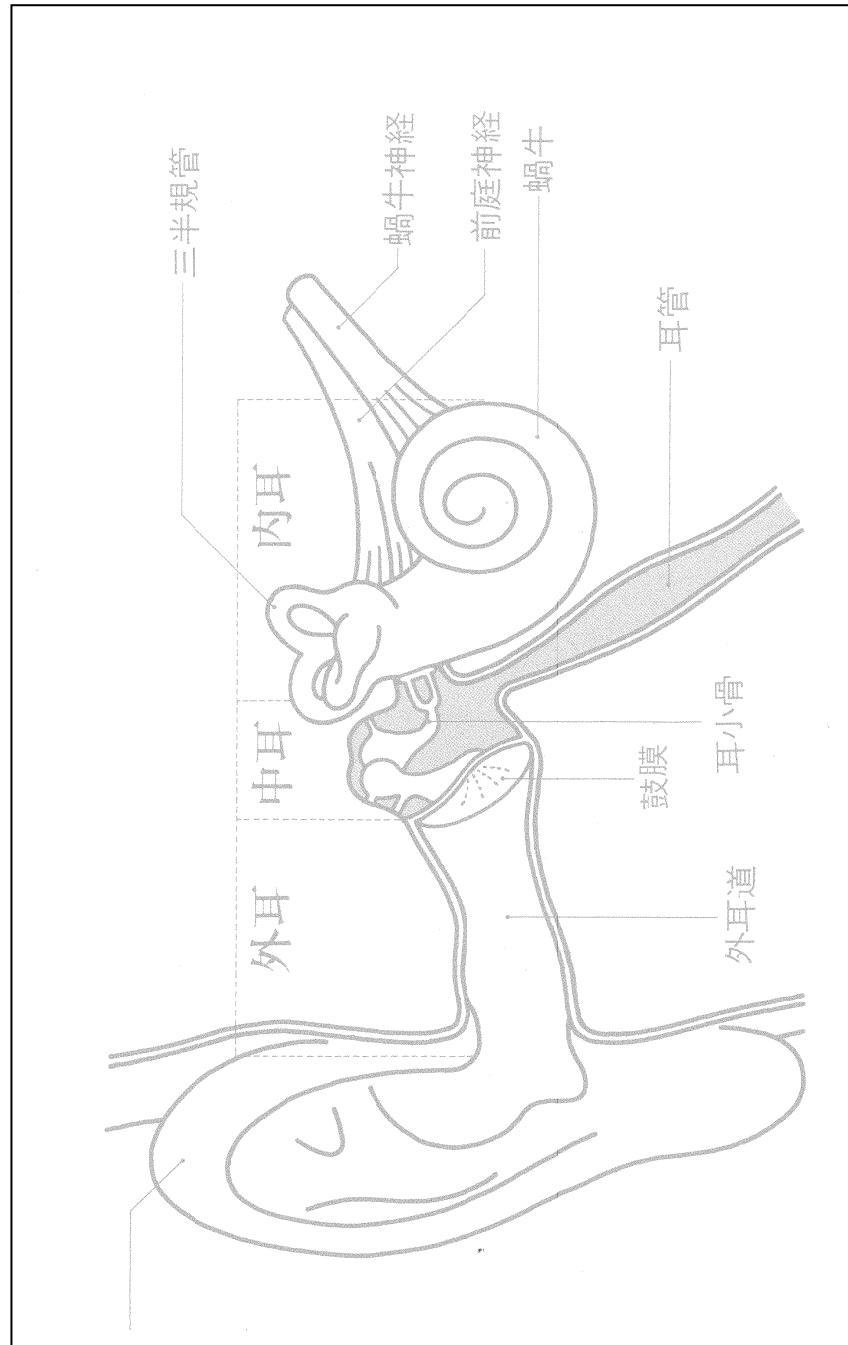
## 【治療】

- ① 保存的治療：
    - (ア) 耳管通気（鼻からゴム球で空気を通す）
    - (イ) 鼻の処置、ネブライザー(吸入)
  - ② 薬：
    - (ア) 去痰剤(ムコダイン)
    - (イ) マクロライド系抗生素(クラリシッド)
    - (ウ) 漢方薬など
  - ③ 外科的治療：
    - (ア) 鼓膜切開術
    - (イ) 鼓膜換気チューブ挿入術
- などがあります。



当院では、次のページにあるとおり、まず①、②の方法を3-6ヶ月続けてみて、効果がなければ③を検討するようにしています。

## しんしゅつせいいちゅうじえん 渗出性中耳炎



# START!!

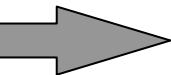
## はじめの1週間

症状：耳がつまた感じ、アオバナ  
治療：強めの抗生素質を1週間くらい内服します。  
できれば頻回に通院してもらい、鼻をきれいにします

## 3~6ヶ月目

鼓膜換気チューブを入れる方法を検討します。  
4, 5歳以上であれば、当院で局所麻酔下にできる場合が多いですが、怖がる場合は全身麻酔になります。

はなをかむ習慣をつけ  
ようになると治りが  
よくなります



## 2週間～2ヶ月目

症状：だんだん鼻水の色が透明に、少なくなっています。  
鼻がまづきれいになつてから、耳は少し遅れて  
よくなっています。

治療：マクロライド系という弱い抗生素質を続  
けてのんでもらいます。週1,2回通院して耳管  
通気などを行います。



● 滲出液がなくならなかった場合

● 滲出液がなくならなかった場合



一旦終了です。

ただ、再発しやすいので、鼻水が1週間以上続  
いたときは、なるべく耳鼻科で耳もみてもらうよう  
にしましょう。

この間の通院が長くなりますので、途中でリタイ  
アしないように根気よく続けましょう。  
都合で来れなくなつても、怒つたりしませんの  
で、放置せず都合のよい時にまた来院してください。